

令和3年12月15日

所属長 様

川西市内部統制推進本部長(市長)

リスク事案と防止策の共有による再発防止について

内部統制については、令和元年7月29日に決定した川西市内部統制基本方針、同年9月に策定した実行計画に基づき、昨年12月15日には「収入・支出につながる事務リスク」など重点的に取り組む項目を示して、取組を進めているところです。

しかしながら、その後、新型コロナウイルス対策を最優先にすることで取り組みが十分進まず、依然として重大なミスが頻繁に発生しています。そこで、再発防止を徹底するために、下記の取り組みを実施します。

記

1. リスク事案と再発防止策の共有

(1) 目的

今年度、ミスが発生した事案について、その内容と再発防止策を全庁横断的に共有することで、再発防止を徹底する。

(2) 実施方法

対象期間：令和3年4月以降

対象事案：以下の事案で市長・副市長に報告したもの

- ・ 市政や市民生活に重大な影響を及ぼしたもの
- ・ 市政や市職員に対する信用失墜につながるもの

(例) 市議会提出資料の誤り、議決事項の上程忘れ、重要書類の紛失など

事案と再発防止策の共有：部長会議で毎月報告

様式：部局別リスク対応シート(別紙)

対象外の事案についても、シートを活用するとともに、ミーティングやガールーンのスペース機能などで、部局内で共有し、再発防止の取り組みを行ってください。